



2025 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号：9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ(9235)、

米国アジア食品 EC 最大手「Weee!」参入プロジェクトを正式始動

～越境 EC の次なる覇権を見据え、“世界流通の中核を担う”未来戦略へ～



売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）の連結子会社である株式会社売れる越境 EC 社（以下、売れる越境 EC 社）は、アメリカ合衆国にて急成長を続けるアジア食品特化型 EC プラットフォーム「Weee!（ウィー）」における“運営代行サービス”参入プロジェクト開始を決定いたしました。本参入は、グループの海外戦略を次のフェーズへ進化させる「越境 EC 2.0 構想」の第一弾として位置づけられています。

【Weee!とは - アジア食品市場の巨大ハブ】

Weee!は、米国内アジア系消費者に特化した食品 EC プラットフォームとして 2015 年に誕生。現在では全米主要都市に流通網を構築し、アジア食材・日用品・生鮮品の翌日配送を実現しています。

2023 年には企業評価額が約 41 億ドルに到達し、同領域のリーディングカンパニーとしての地位を確立しました（JETRO 報告より）。

その背景には、アジア系移民人口の拡大と「母国の味」を求める定常需要の増加があり、米国アジア食品市場は 2024 年から 2030 年にかけて年平均成長率（CAGR）7%以上と見込まれています。

まさに Weee!は、今後 10 年の越境消費トレンドを象徴する“世界規模の成長ドライバー”です。

【Weee!における「運営代行」という新領域への挑戦】

今回のプロジェクトは、Weee!内における「日本ブランド商品の運営支援・販売代行」を将来的に実現するため始動いたしました。

今後は以下を進めてまいります。

- ① 日本ブランドの参入支援

Weee!への出店を希望する日本企業・メーカーに対し、商品登録、販促設計、在庫・物流支援などの包括的代行を提供するモデルを検討。

- ② 販促クリエイティブ・運営支援

「最強の売れるノウハウ®」を活かした広告・CRM設計をWeee!内施策へ応用し、リピート購買を最大化。

- ③ 米国消費者データのフィードバック

Weee!を通じて得られるリアル消費データを、グループ全体のAIマーケティングモデルに統合し、日本のクライアント支援へも逆輸入する仕組みを構築。

このように、単なる越境販売支援ではなく、“Weee!プラットフォーム上における日本ブランドの成長装置”を自ら設計・運営することが本プロジェクトの核心にあります。

【なぜ「売れる越境EC社」なのか - グループ資産との戦略的連動】

売れる越境EC社は、売れるネット広告社グループが持つ中核ノウハウ「最強の売れるノウハウ®」と、実証済みのD2Cマーケティング技術を基盤としています。

さらに、TikTokライブコマース支援や中国版TikTok「抖音」での越境販売実績など、既に海外ECの運営・販売・物流における豊富なナレッジを蓄積しています。

これらの経験が、Weee!のような海外ECプラットフォームの“運営パートナー”としての実行力を支える最大の武器となります。

グループ内では、SaaS型プロダクト『売れるD2Cつくる』やAI最適化エンジンとの連動も視野に入れ、Weee!運営代行構想が将来的に「AI × 越境 × SaaS」の統合モデルへ発展する可能性を見据えています。

つまり本構想は、グループの海外戦略の中核を担う“未来の収益エンジン”の原型と位置づけられています。

【今後の展望 - グローバルECの中核へ】

今後は、

- Weee!市場への参入性調査・制度設計
- 米国内物流・販売オペレーションパートナーの検討
- 試験的な出店・販売モデルの検証

を経て、2026年度以降の正式サービス化を目指します。

この構想を皮切りに、北米・アジアを中心とした複数のプラットフォームへの展開も視野に入れており、グループ全体として「越境運営のハブ企業」へ進化する道筋を描いています。

なお、本件は現時点では業績予想への影響は軽微ですが、中期的にはグローバル収益基盤の強化に寄与する見込みです。

株主・投資家の皆様、

これは単なる“構想”ではなく、“未来の市場を創る宣言”です。

売れるネット広告社グループは、Weee!を起点に、世界のEC構造を再定義し、アジア発ブランドの新たな成長モデルを築き上げてまいります。

我々と共に、この歴史的挑戦の序章を、その目に焼き付けてください。

以 上